2025年12月期第１四半期 決算補足説明資料

株式会社アプリックス（3727）

2025年５月14日

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

INDEX
目次

1. 2025年12月期第１四半期 連結決算概要

2. 連結業績予想に対する進捗状況

3. トピックス
   - THE WiFi株主様向け特別プランの提供

4. APPENDIX

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

1. 2025年12月期第１四半期
連結決算概要

- 売上収益は子会社のスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社（以降「SMC」）が提供するMVNE/MVNOサービスにおける契約ユーザー数の減少やシステム開発事業の業績が軟調に推移したことを主な要因として前期と比較して減少。
- 事業利益については上記で記載したMVNE/MVNOの契約ユーザーの減少に伴い回線原価などの売上連動費用が前年比で減少したこと、また前年2QにM＆Aにより子会社化した２社（現在はグループ内の合併によりいずれも消滅）の業績が前年1Qでは取り込まれていないことなどにより前期から大幅に増加。

連結売上収益

776百万円

前年同期比	業績予想進捗率
▲10.5%	20.6%
（前年同期：867百万円）	（業績予想値：3,767百万円）

連結事業利益

42百万円

前年同期比	業績予想進捗率
128.4%	25.9%
（前年同期：18百万円）	（業績予想値：165百万円）

EBITDA

86百万円

前年同期35百万円から50百万円増

営業キャッシュ・フロー

24百万円

前年同期▲20百万円から44百万円増

※「事業利益」は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出。

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

（単位：百万円）	ストックビジネス事業		システム開発事業		調整額
	売上収益	セグメント事業利益	売上収益	セグメント事業利益	事業利益
2024Q1 累計実績(A)	726	72	145	6	▲60
2025Q1 累計実績(B)	**680**	**94**	**98**	**▲0**	**▲51**
増減額（B－A）	▲46	22	▲46	▲6	▲8
増減率（%）	▲6.3%	31.0%	▲32.3%	―	▲14.1%

※セグメント売上収益はセグメント間の内部売上収益を含む
※調整額：セグメント間取引消去、全社費用を含む

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

ストックビジネス事業

- 前期においてMVNE/MVNOサービスの主要取引先におけるビジネスモデルの転換に伴う新規獲得数の減少や過去の保有回線における当該取引先の不適切な取り扱いにより回線の解約件数増加が発生し、前年同期と比べて契約ユーザー数が減少したため売上収益については前年同期より減少した
- 契約ユーザー数減少に伴い回線原価などの売上連動費用が前年同期より減少したこと、また前年2Qで取得した旧子会社の業績が前年1Qでは反映されていないことを理由として、事業利益については前年同期と比較して増加という結果となった

システム開発事業

- システム開発事業の主力として取り組んできた受託開発について、引き続きフロービジネスからリカーリングビジネスへ転換を図るべく受託内容の見直しを行っており案件数が一時的に減少
- 事業ロードマップの短期目標達成に向けて新規サービス立ち上げにリソースを投資

以上の結果、システム開発事業の売上収益及び事業利益については前年同期と比較していずれも減少

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

ストックビジネス事業

- 本年２月にお知らせした「BRIDGE AD」について、当初は本年春頃のサービスインを予定していたがロケーションオーナーやアプリオーナーなどの関係各所との契約締結の遅れ、またシステム開発の遅延などが生じたことからサービスイン時期が遅延中。本年夏頃のサービスインを目指す
- 引き続きMVNE/MVNO事業として音声及びデータ通信サービス、 顧客ブランドとしてpowered byスキームを提供する「かんたんMVNO」、モバイルWi-Fiルーター「THE WiFi」、国内向け循環型通信サービス「レンタルWiFiの窓口」、通信機能付AIドライブレコーダー「AORINO」や法人向け運行管理システム「AORINO Biz」、ライドシェア業界向けAORINOの拡販や営業活動を推進
- スマホやタブレット向けアルコール検知器連携アプリ「FUUDA」（フーダ）の提供を開始
- 光コラボレーションサービス「まとめて光」の代理店開拓及び直販施策の強化

システム開発事業

- クラウドサービス事業会社のクラウドシステムポータル開発、クラウドサーバーの省電力化開発
- OMOプラットフォームサービス向けシステム開発支援
- クラウドデータ連携システムの開発支援及びアプリケーション機能開発
- 宅配水事業者向けAWSインフラ構築、その他システム開発及び保守
- その他、既存ユーザーのシステム開発支援などの案件や自社品質管理強化のプロジェクトが継続して進行中

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

2025年12月期第１四半期　連結決算概要｜連結業績概要（連結損益計算書）

（単位：百万円）	2024年12月期第1四半期	2025年12月期第1四半期	増減額	増減率
売上収益	867	**776**	▲91	▲10.5%
営業費用	849	**733**	▲115	▲13.6%
事業利益	18	**42**	24	128.4%
EBITDA	35	**86**	50	144.1%
営業利益	18	**47**	29	155.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	10	**35**	24	232.6%

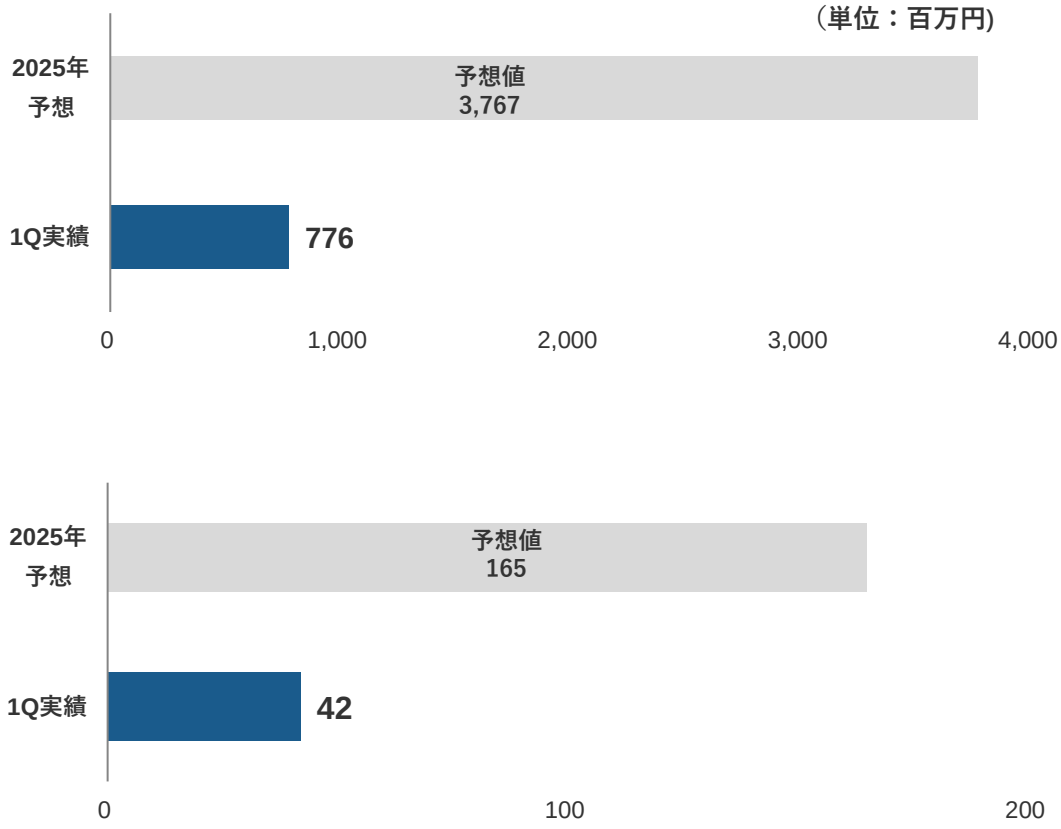
Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

2. 連結業績予想に対する進捗状況

売上収益は上述のとおり前期実績と比較して減少となったが、
計画値に対しては大きな差異はなく概ね計画どおりに進捗
また、事業利益についても概ね計画どおりに進捗

予想売上収益	1Q連結売上収益
3,767百万円	776百万円 （予想進捗率20.6%）

予想事業利益	1Q連結事業利益
165百万円	42百万円 （予想進捗率25.9%）



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

3. トピックス

THE WiFi株主様向け特別プランの提供

- 株主様に対する日頃のご支援に感謝するとともに、より多くの株主様にアプリックスグループが提供するサービスを身近に感じていただくことを目的として、2024年12月31日現在のアプリックス株主様を対象に、モバイルWiFiルーター「THE WiFi」を来年３月末まで無料で利用可能な特別プランを本年４月21日より実施
- 想定以上の反響をいただき数日で上限の1000名に到達

今後も株主様にアプリックスグループのサービスや製品を体験していただけるような
プランの提供を適宜検討していく予定

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

4. APPENDIX

会社概要

会社名	株式会社アプリックス [英文表記：Aplix Corporation]
本社所在地	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田二丁目20番9号
設立年月日	1986年2月22日
資本金	62百万円　[2025年3月末現在]
売上収益	3,707百万円（連結） [2024年12月期]
従業員数	52名（連結） [2025年3月末現在]
事業内容	ストックビジネス事業 システム開発事業
グループ会社	スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社 （略称：SMC）

代表取締役社長
倉林　聡子

大手SI企業で会計システム導入コンサルティング、
機関投資家向けIR等を担当した後、2005年に当社入社。
グループ全体の事業予算管理や財務経理など管理業務全般に統括的な立場で携わるほか、J-SOX等の内部統制システム構築・改善やM&A、コーポレートファイナンスなども推進。
2022年3月、代表取締役に就任。

経営全般及び管理部門担当

取　締　役
鳥越　洋輔

スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社（SMC）の代表取締役社長としてMVNOを基軸としたストックビジネスを推進。
2019年にアプリックスグループに参画後は、アプリックスグループのストックビジネス立ち上げを推進するとともに、IoT開発やクラウド開発、エンジニアリングサービスなどの営業・開発部門を主導。

営業・開発部門担当
スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社
代表取締役社長　兼任

社外取締役	平松　庚三
社外取締役	田口　勉
常勤監査役	大西　完司
社外監査役	山田　奨
社外監査役	坂口　禎彦

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

経営理念

テクノロジーの力で
ワクワクの共有と価値創造

私達は、組込みシステム開発からアプリケーションやクラウドシステム等の開発、通信サービスの提供まで幅広い分野のテクノロジーを有するモノづくりの会社として、「こういうことができたらいいな」と思うサービスや機能を様々な手法を用いて実現し、お客様に利用し続けていただくことを通じて、顧客、取引先、アプリックス社員、さらには株主、投資家、その他私たちを取り巻く人々みんなで「ワクワク」を共有します。
そして私たちの感じる「ワクワク」が更なるサービスや機能を創出し、ビジネスや生活の利便性向上や安心安全、楽しく暮らせる社会の実現へとつながる価値創造の連鎖を生み出してまいります。

事業の概要

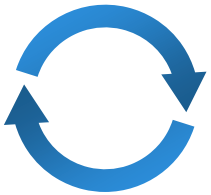
安定的に収益獲得可能なストックビジネスを中心とした「ストックビジネス事業」とアプリックスが持つ「組込み開発力」をベースにアプリケーションからクラウドまで柔軟かつ多様な開発対応が可能な「システム開発事業」の2事業を相互に連携させたビジネスを推進。

ストックビジネス事業

- MVNO
- 自社サービスの提供
- 他社クラウド/SaaSサービスの提供

アプリックスが持つ「テクノロジーの力」で、誰もが長く安心・安全、便利に使えるモニタリングプラットフォームやMVNOなどのサービスやソリューションを提供

開発案件をトス



開発力・技術力の提供

システム開発事業

- システム開発
  （組込み・アプリ・バックエンド・クラウド等）
- 運営管理・サポート
- 製品販売

アプリックスが強みとする組込み＆エッジからクラウドまでワンストップで開発できる技術を用いて、顧客仕様の受託開発・SES・サポートサービス等を提供

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

継続課金モデルのサービスを提供

BtoBビジネス

・自社IoTサービス
・他社クラウドサービス
・AIドライブレコーダー（法人向け） など

企業

Aplix

BtoBtoB/Cビジネス

企業　企業　一般コンシューマー

・音声/データ通信サービス
・モバイルWiFiルーター
・AIドライブレコーダー など

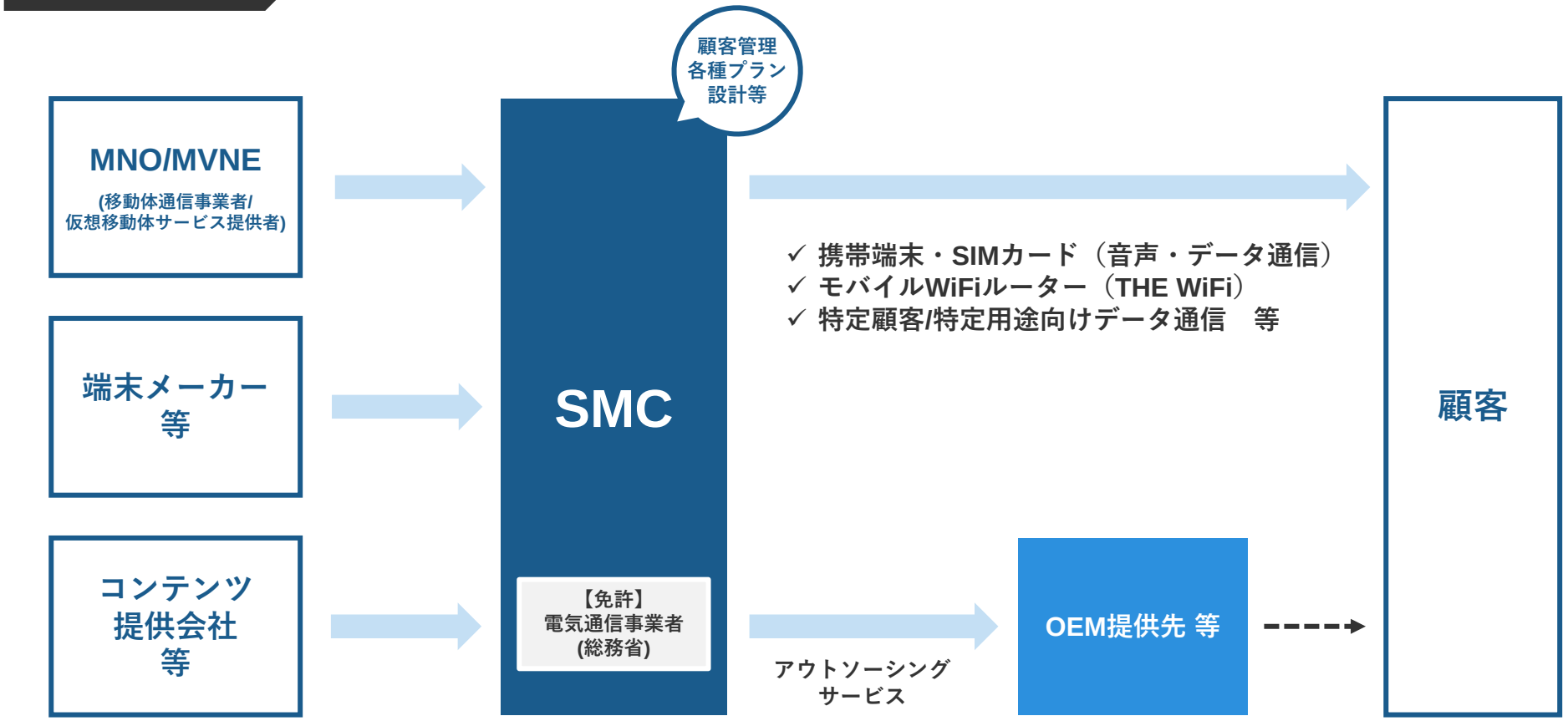
BtoCビジネス

一般コンシューマー

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

回線・端末・コンテンツ等の仕入から、販売代理店等の活用、様々な通信プラン設計、
他社ブランド向けの通信サービス提供、契約管理から収納管理までの一連のバックオフィス業務。

MVNOの商流



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

MVNO

携帯端末・SIMカードの提供
（音声・データ通信サービス）

インターネットサービス
まとめて光

モバイルWiFiルーター
THE WiFi

国内向け循環型通信サービス
「レンタルWiFiの窓口」

レンタル WiFiの窓口

- 大容量のデータ通信容量プラン
- レンタル機器の往復送料0円
- 最短でお申込日当日に商品を発送、翌日にお届け
- ポスト投函、郵便局でレンタル機器の返却手配可能
- 事務手数料、機器購入費、契約解除料、回線工事費なし
- 提供回線はドコモ回線網を利用
- 最大10名迄、回線をシェアしてデータ通信利用が可能

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

AIドライブレコーダー

AORINO
＜個人向け＞

緊急時110番通報

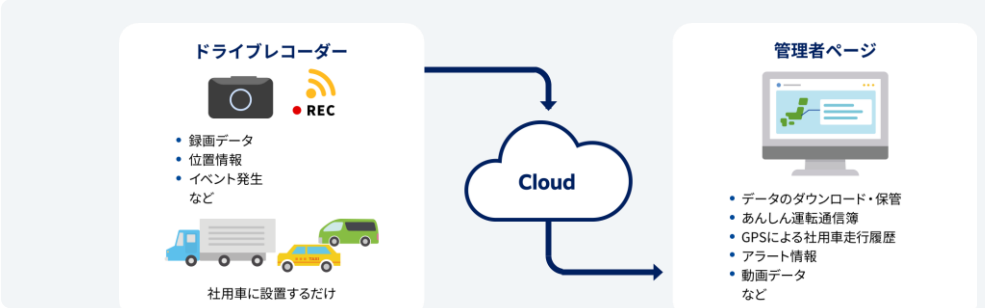
危険運転アラート

自動クラウド
アップロード

あんしん運転
通信簿

マイページ
各種記録確認

AORINO Biz
＜法人向け＞



アルコールチェック

アルコールチェッカーをスマホとBluetoothで無線接続し、測定結果、測定者の画像、測定場所情報をクラウドへ送信。
管理者ページで、測定結果をリアルタイムに確認出来ます。
また、ドライブレコーダー情報と紐づけて管理することも可能です。

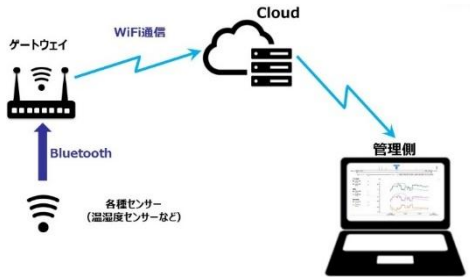
国交省補助金認定機器（※1）全日本トラック協会助成金認定機器（※2）
※1 令和3年「ITを活用した遠隔地における点呼機器」　※2 令和3年IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器
※ご利用には別途、当社の指定の「アルコールチェッカー」のご購入が必要です。

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

自社IoTサービス

モニタリングプラットフォームサービス

HARPS™



- センサーで取得したセンシング情報をクラウド上でモニタリング
- 水や温湿度など様々な状態を管理可能

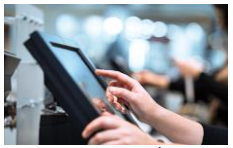
IoT用データ通信サービス

unio(ユニオ)

位置情報取得

防犯・防止カメラ

機器監視


POSレジ

モニタリング

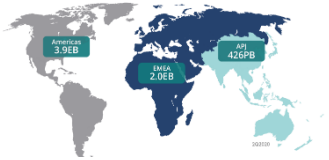
リモート監視

他社クラウドサービス

ストレージクラウドサービス

Neutrix Cloud

INFINIDATストレージ販売実績



全世界で6.3EBの運用実績。

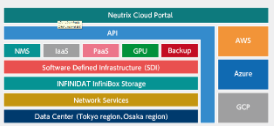
パブリッククラウド接続ストレージ

NeutrixCloudのみにデータを置いて各パブリッククラウドからコンピューティングが可能。

経済性に優れた価格設定

クラウドストレージを￥10/GBで提供し、データ転送料金等コストを大きく下げる事が可能。

サービスポートフォリオ



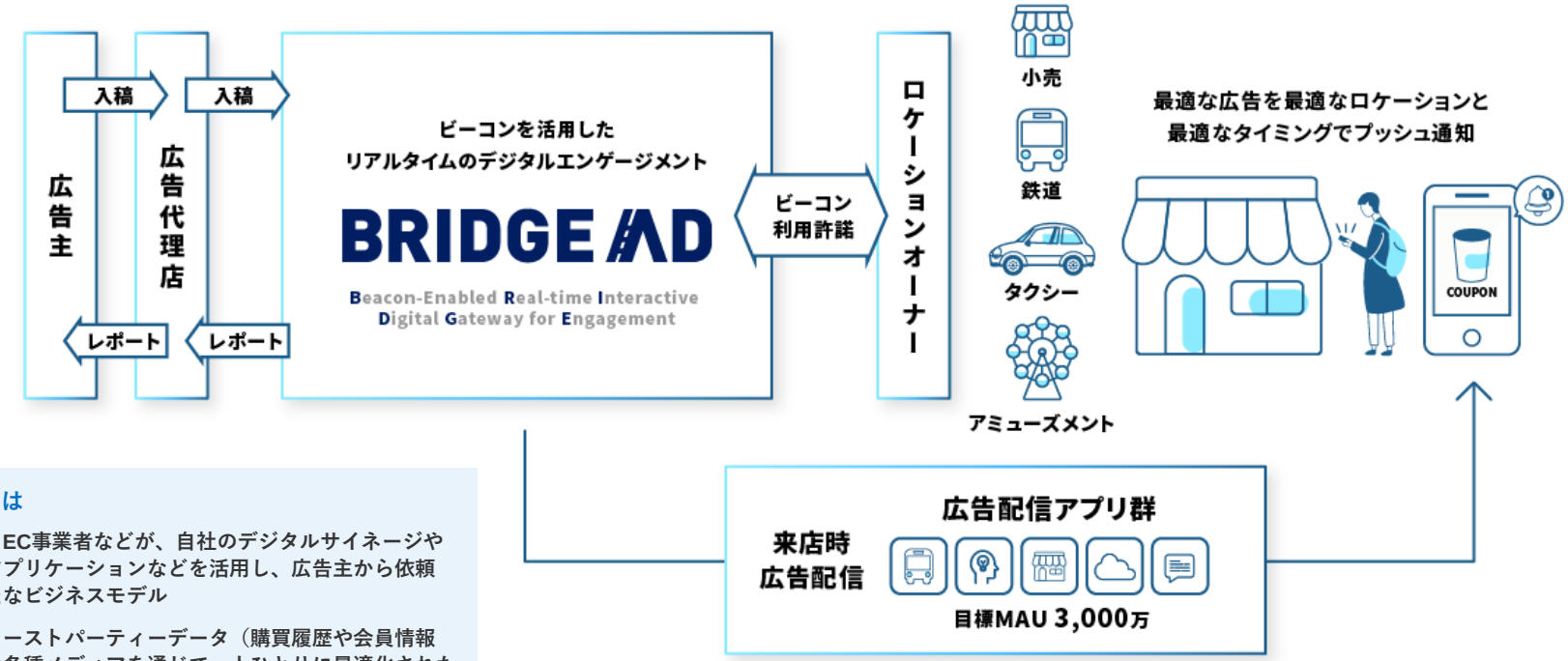
コンピュート、ネットワーク、ストレージ等のクラウド基盤も同時に提供可能。

Neutrix Cloud Japan株式会社の販売代理店として同社が提供する「Neutrix Cloud」を販売

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

リテールメディアプラットフォーム「BRIDGE AD」

- ビーコンが設置されている場所（ロケーション）群と、広告を配信する広告配信アプリ群をつなぐ、リテールメディア（※）向けプラットフォーム
- 国内大手小売事業者との連携により、全国規模の位置情報ネットワークを構築
- このプラットフォームを活用することで、**広告主がターゲットとする消費者や地域、場所の最適な組み合わせに対して、最適なタイミングで効果的な広告配信を実現**

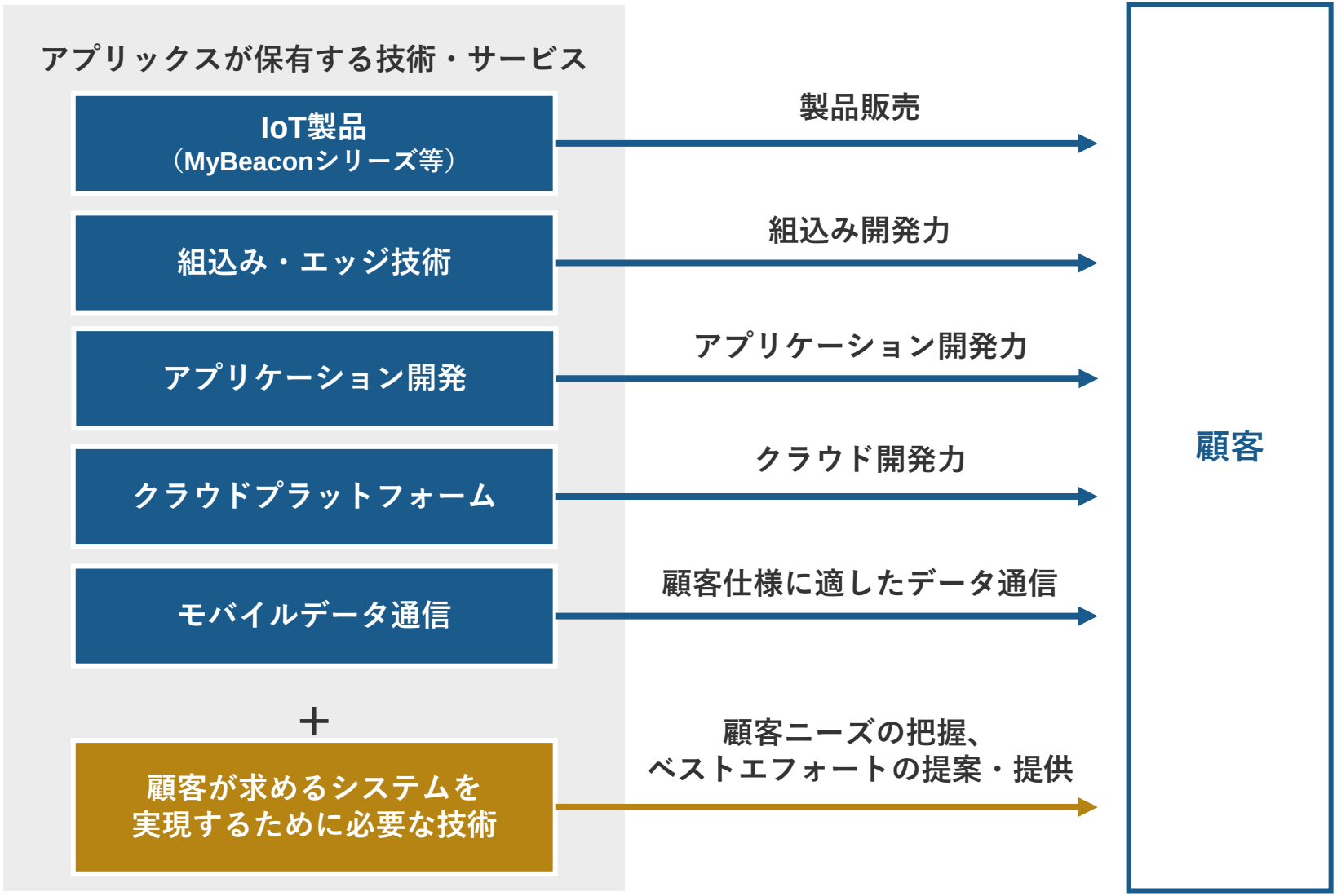


（※）リテールメディアとは

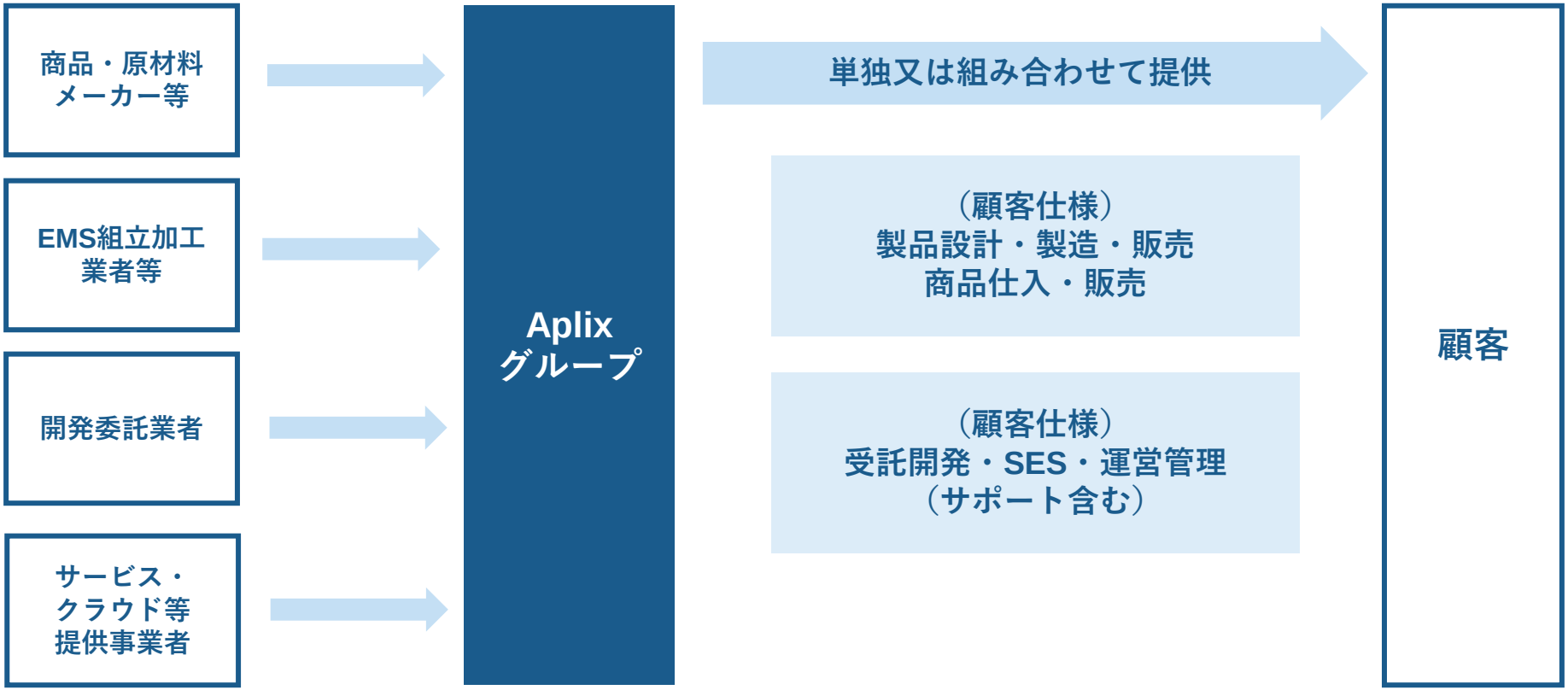
- 小売事業者・流通事業者・EC事業者などが、自社のデジタルサイネージやオウンドメディア、公式アプリケーションなどを活用し、広告主から依頼された広告を配信する新たなビジネスモデル
- リテーラーが保有するファーストパーティーデータ（購買履歴や会員情報など）を活用し、アプリや各種メディアを通じて一人ひとりに最適化された広告を配信することが可能
- オンラインとオフラインの接点をシームレスにつなぎ、高精度なターゲティングを実現することで、広告の効果を最大化。

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

アプリックスが保有する技術やサービスを用いて、顧客が実現したいサービスや仕組みの開発・運営管理等を行う。



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

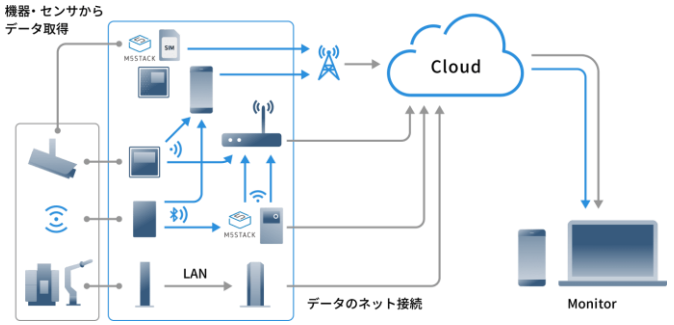


Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

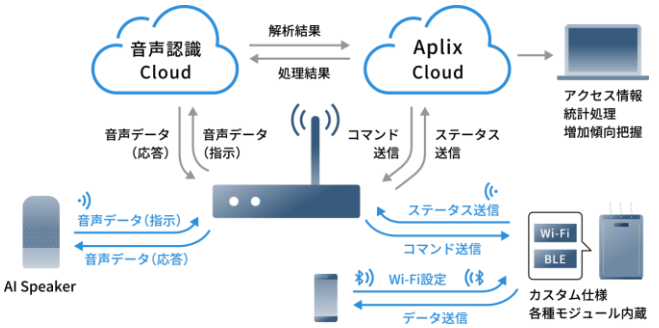
IoT製品・技術・サービス等を用いたシステム開発

機器の状態やセンサー情報をIoT機器でクラウドに収集、エッジデバイスで分散処理、クラウドシステムでデータを分析・活用、デバイスに指示を出して制御する等、IoTが実現する一連のシステムの動きを顧客向けの製品開発やシステム開発等で実現。

遠隔モニタリングシステム



機器の音声制御・データ分析



開発分野

amazon dash Replenishment

- 対応製品開発

- iOS/Android/ハイブリッドスマートフォンアプリ開発
- 各種OS向けアプリケーション開発

- クラウド開発
  （Google Cloud Platform/ Amazon Web Services/ Microsoft Azure）

- ファームウェア開発
- ハードウェア開発
  （回路設計、基板設計など）
- 組込みソフトウェア開発
- デバイスドライバー開発
- FPGA開発

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

ロケーションビーコン「MyBeaconシリーズ® 」

Bluetooth Low Energyモジュールを使用した当社のBluetooth Smart製品。

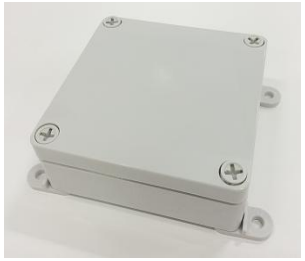
Beaconに対応したiOSデバイス向けにデータを発信し、iBeaconに対応したiOSデバイスを使って発信するデータを書き換えることが可能。

顧客仕様のカスタマイズや、ビーコンを活用したシステム開発等にも対応。

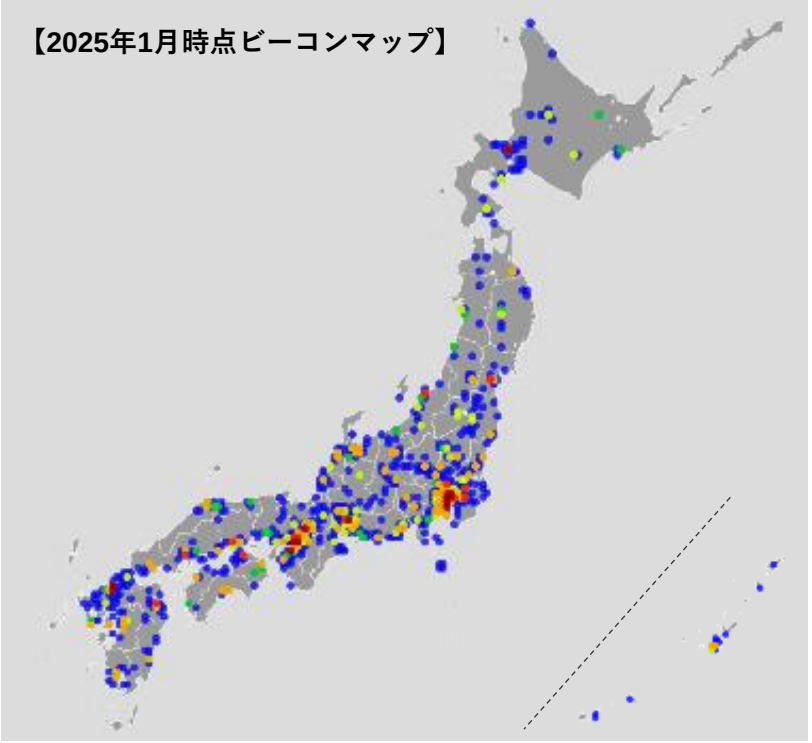
「MyBeaconシリーズ」ラインアップ

汎用型

防水防塵型

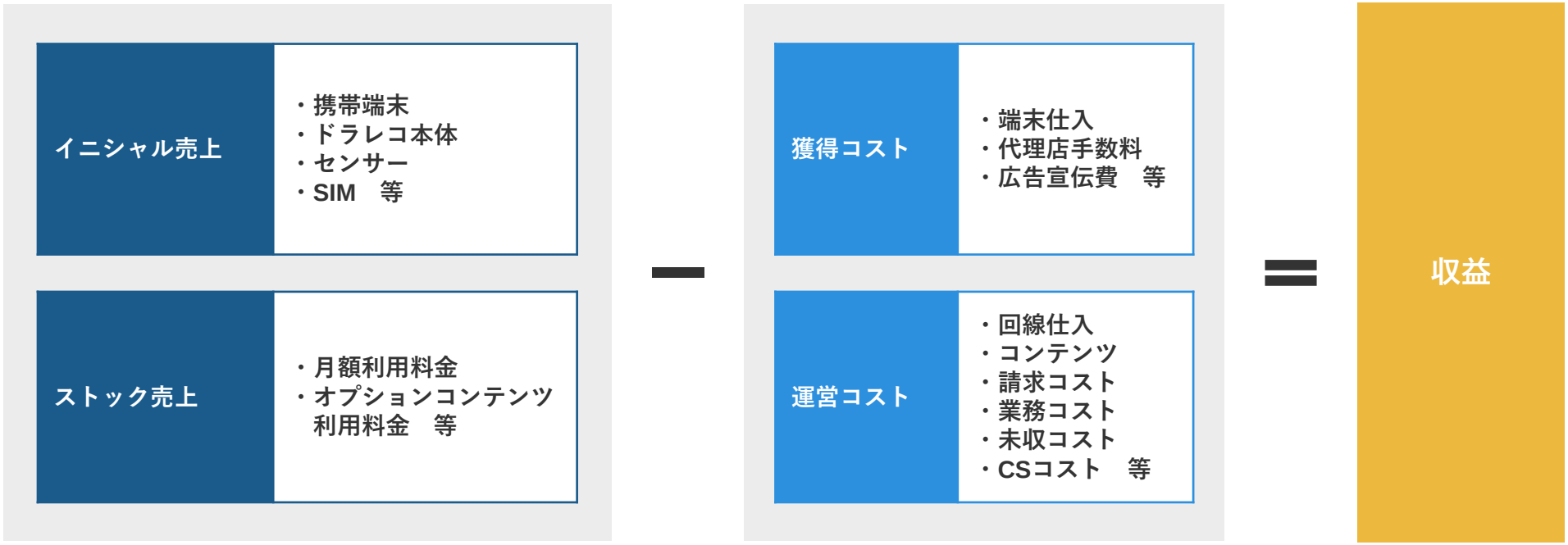


USBスティック型



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

ストック収益を基盤とした安定した収益構造



ユーザー数の増加に伴い上昇

ユーザー数増加による
ボリュームディスカウント
（回線仕入）

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

開発件数、規模に応じた収益獲得モデル

製品販売	・MyBeacon ・センサー　等
システム開発 （請負・SES等）	・組込みシステム開発 ・アプリケーション開発 ・バックエンドシステム開発 ・クラウドシステム開発 ・PoC開発　等
運営管理サポート	

－

製品原価	・製品原価 ・商品仕入　等
開発コスト	・開発人件費 ・外注費 ・運営コスト　等 （固定費）

＝

収益

・開発件数/開発規模の増加に伴い売上安定化
・継続的な受注によるストック収益化

稼働率向上、経験曲線効果等
により開発コスト削減

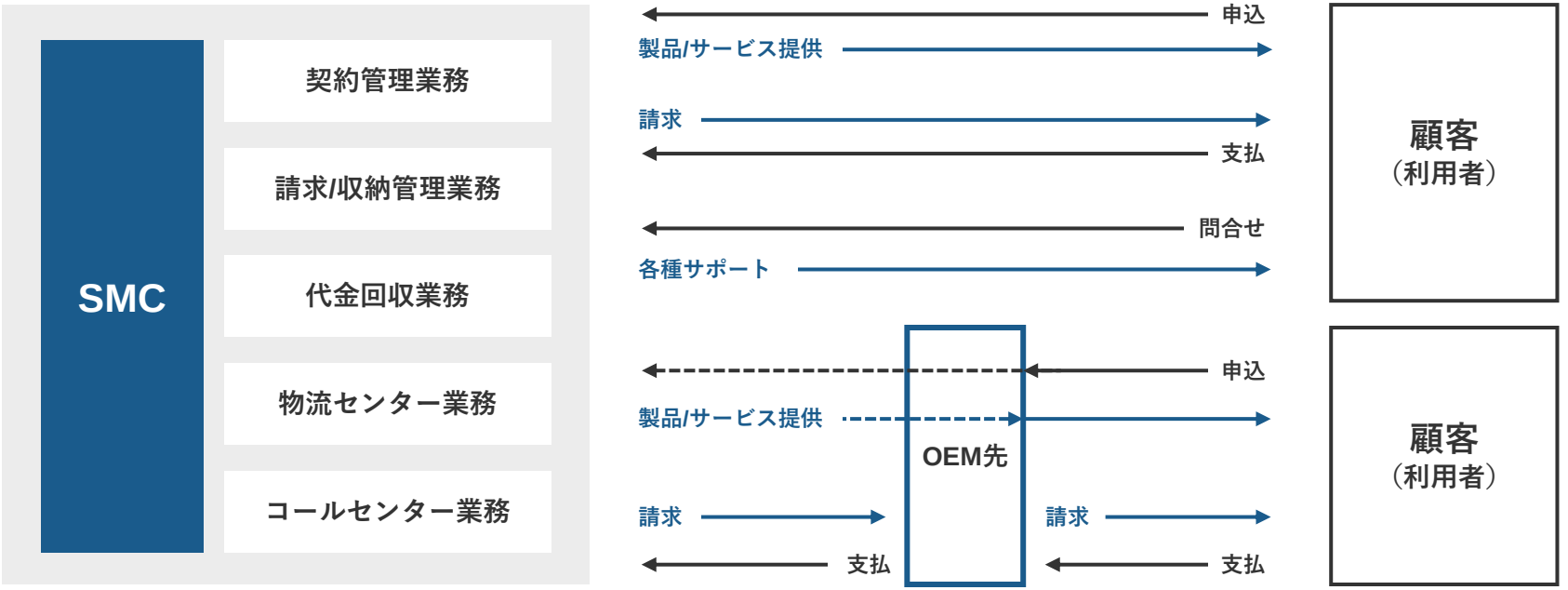
Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

当社の強み

確立されたサービス提供の仕組み/その仕組みの応用

■ 通信回線、携帯端末、コンテンツ等の商材を顧客に販売する際に必要な仕組みを構築済み。
その仕組みを応用することにより、格安ケータイ・SIMカード以外のサービスについてもスムーズにスタートできる。

サービス提供の主な仕組み



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

当社の強み

開発力×ラインナップ

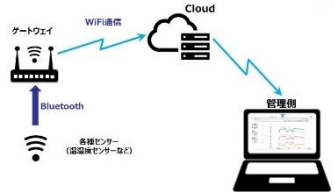
■ 自社や他社システム・クラウド開発で培った知見（＝システム開発事業の強み）をベースとして、新規自社サービス・ソリューションの創出や取り扱い可能な他社システム・クラウドサービスを増やすことで、多種多様な顧客のニーズに対応できるラインナップの充実を図る。

ラインナップ（一例）

自社サービス

モニタリングプラットフォームサービス

HARPS™



通信機能付きAIドライブレコーダー

AORINO™（アオリノ）

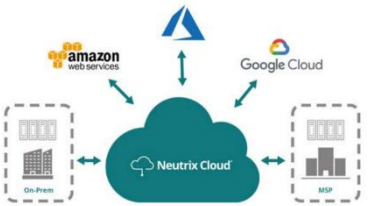
IoT用データ通信サービス

unio（ユニオ）

他社クラウド/SaaSサービス

ストレージクラウドサービス

Neutrix Cloud



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

当社の強み

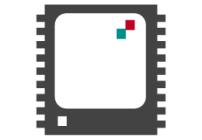
「組込み」開発力

■ 1986年の創業以来、メディアやネットワーク、制御系機器などのテクノロジー化や組込みシステム向けのWebブラウザ、Javaプラットフォームの開発、また顧客製品・ソリューションのIoT化など、「組込み」に関する経験と技術を強みとして様々な開発を実施。

自社開発実績（一例）

CD-R書き込みソフトウェア

組込みシステム向けWebブラウザ



Javaプラットフォーム

BLE製品・モジュール

顧客向け開発実績（一例）

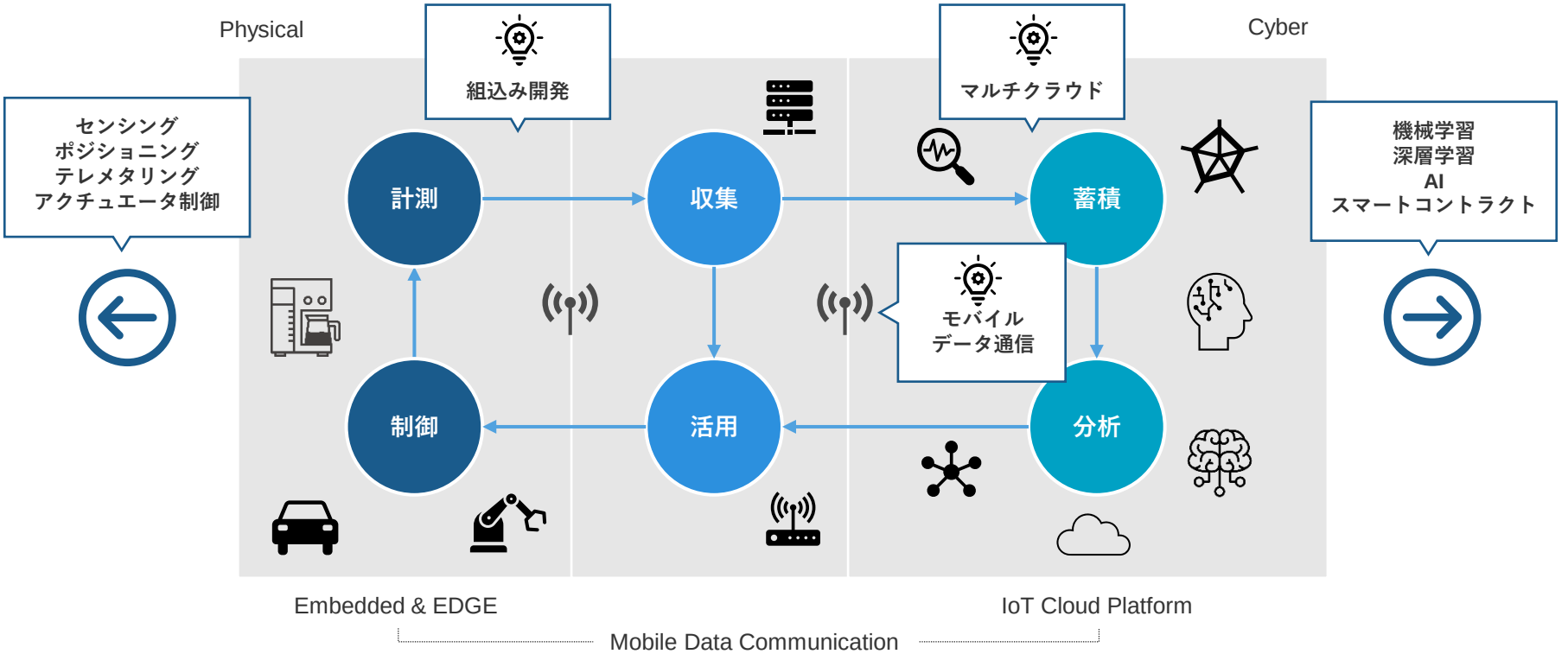
- ネスレ日本株式会社
- アクアクララ株式会社
- その他
  （一般家庭向け献立支援アプリ、クラウドシステムポータル、決済機能付きタブレット端末等の開発）

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

当社の強み

ワンストップ開発

■ アプリックスの強みである「組込み開発力」、多数の顧客向けシステム・クラウド開発から得られた知見やノウハウ、MVNO事業者として保有する通信技術、これらを組み合わせた組込み＆エッジからクラウドまでのワンストップ開発が可能。



Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

人的資本経営への取り組み

- 社員一人ひとりが高い意欲を持ち、充実感を感じながら仕事に打ち込めるような環境作りを目指した社内プロジェクト
  「ワークライフ・コラボレーション・プログラム」を2023年6月よりスタート

- 多様な価値観を尊重した働き方と高いパフォーマンスを発揮できる環境を提供し、社員一人ひとりの働きがい向上につながる取り組みを追求していきます。

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

人的資本経営への取り組み

- 「ワークライフ・コラボレーション・プログラム」の内容

WORK ―多様な働き方の促進―

1. **居住地にとらわれない完全テレワーク制度**
   柔軟な働き方を促進することを目的として、2020年より子会社も含めたアプリックスグループ全体で完全テレワーク制に移行
2. **フレックスタイム制度**
   仕事とプライベートのバランスを取ったワーク・ライフ・バランスを実現することを目的として、2018年からフレックスタイム制度を導入
3. **有給休暇の取得推進と残業時間の抑制**
   社員が心身ともに健康な生活が送れるよう、有給休暇の取得を積極的に奨励するとともに、不要不急の残業を極力抑制する働きかけ
4. **育児・介護制度の整備**
   女性社員のみならず男性社員も育児・介護休暇の取得や時短勤務を取りやすい環境を整備。子が小学校卒業まで育児時短制度を利用可能
5. **副業・兼業制度**
   社員のモチベーションや定着率向上などを目的として副業・兼業制度を導入

DIVERSITY ―「個」を生かす組織作り―

1. **女性社員の活躍**
   現在の社長自身も長年アプリックスで中核を担い活躍してきた女性が務めており、男性のみならず女性も気持ちよく働ける環境作りを積極的に推進
2. **ID（ニックネーム）呼びにすることによる上下関係や組織の壁を取り払う試み**
   アプリックスでは入社時に決めたID（ニックネーム）でお互いを呼びあう制度を実施。個人を一意に識別し、尊重する社風が醸成されるとともに、上下関係や組織間にある見えない壁に捉われずに仕事に励むことができる環境作りを実施。
3. **個人の成果を適正に評価する人事評価制度**
   アプリックスの人事評価制度は能力・スキル・役割等に応じた等級制度（縦軸）と、成果に応じて昇降給が決定される等級ごとに設定された仕事給制度（横軸）で構成。社員の能力・スキルや成果がきめ細かく評価可能な制度を実現するとともに都度改善を図っている。

CAREER＆COMMUNICATION ―学習機会の提供やコミュニケーション活性化による チームワークの強化とモチベーションの向上―

1. **リカレント教育の推進（資格支援制度）**
   社員個人が今後のキャリア形成を考えるうえで必要となる知識やスキルの習得を支援する資格支援制度を実施
2. **社員間のコミュニケーション強化**
   外部合宿やバーベキュー大会など実際に社員同士が親交を深めることのできるイベントのほか、コロナ禍においてはオンラインによるビンゴ大会、クイズ大会や飲み会など会社主催のイベントを定期的に開催。また社員が3人以上で交流イベントを行う場合に参加社員一人あたり1,000円を会社から支給する「社内コミュニケーション活性化支援制度」を2023年より開始

上記に記載した施策や取り組みについては、当社ホームページのWEBページ「働きやすい環境作りへの取り組み」により詳細が掲載されていますので、よろしければそちらもご覧ください。

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

株式会社アプリックス

https://www.aplix.co.jp/

ご注意：本資料は、当社の事業内容等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の投資勧誘を目的とするものではありません。本資料の内容には、将来の業績に関する予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現を約束するものではなく、また今後変更されることがあります。

Copyright © 2025 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.